

当院倫理委員会で承認された適応外使用医薬品に関する情報公開

東京臨海病院倫理委員会にて、下記の医薬品についてその使用の必要性和有効性・安全性等の面から使用に問題がないか等の審議を行い、適応外使用が承認されました。

使用に際して通常は患者さんお一人ずつに説明を行い同意を頂きますが、科学的に十分な根拠があり、かつ一般的に使用経験が豊富な使用方法であるため、倫理的な問題が極めて少なく患者さんに有益な使用と判断されるため、病院ホームページに情報を公開することにより同意を頂いたものとさせていただきます。本件について同意を頂けない場合やご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

○適応外使用医薬品

医薬品名	プロポフォール
使用場所	放射線科アンギオ室
実施期間	承認後から見直しの必要性が生じるまで
使用目的	非挿管での検査及び治療時の苦痛軽減
概要	非挿管での検査及び治療時に苦痛を軽減する目的で鎮静剤である本剤を投与します。本剤は「全身麻酔の導入及び鎮静」「集中治療における人口呼吸中の鎮静」に使用が認可されていますが、国内で非挿管での鎮静に対して認可されている医薬品はほとんどなく、臨床現場では様々な処置や検査時の鎮静時に適応外使用されています。本剤は半減期が短く、適切な投与量であれば安全に使用できる医薬品です。
予想される不利益と対策	本剤投与による重篤な副作用に呼吸抑制、循環抑制などがあります。本剤を使用に際しては厳重なモニタリング（血圧、脈拍など）をしながら検査、治療を行っていきます。異常が現れた場合は適切に対応します。
問い合わせ先	東京臨海病院 各診療科医師 03-5605-8811（代表）